

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2011年
11月11日(月)
第49号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

目黒区職労 2万のビラを各園周辺で配布 11・3 保育大集会、目標上回って参加

目黒区では『新システム』の学習会を職員向けに3回計画しましたが、初回に台風で延期にしたので2回の開催となり、参加は150人でした。職員会議にあたってしまった園もあるので12月に再度学習会を開催する予定です。

参加者からは、「まだまだ、知らない人が多い、多くの人に知らせていきたい」、「自分にできることは、まずは集会で声をあげること」などの感想がよせられました。

また、保育問題協議会主催の学習会(講師・近藤幹生氏)にも保育園支部からも積極的に参加しました。

駅頭宣伝は毎月1回3駅頭で行っておりハンドマイクの訴えに耳を傾け自ら署名をやってくれたりとだいぶ地域に浸透してきました。チラシについては各園700から800枚地域に配布、また各園の門前でも保護者に配布しました。

ポスターも300枚を地域に張り出しています。

11・3保育大集会は、目標80人を超えて84人が参加しました。

文京区職労 106人で学習会、1Hで380 の署名。保育大集会には93人参加

9月21日に早々と学習会を企画しました。ところが、なんと台風が東京直撃ということで延期することになりました。第二弾は10月21日二宮先生を招いて行いました。保護者4名を含む106名が参加し、「新システム」と税の関係を学び、保育は商品化してはいけない、最後まで諦めないで「なでしこジャパン型」の保育運動をと熱いメッセージを送ってもらいました。参加者からは、「新システムを誰もよいと言っていないという言葉にハッとさせられました」「公的責任の中での対応がいかにか大切に実感する講演でした」「やりがいを感じながら保育をしていくためにも新システムに反対」という感想が寄せられました。

いつも天気にも悩まされていますが、10月22日の駅宣は雨で中止。11月6日の「健康まつり」での宣伝行動も雨の予報、朝から空とにらめっこでしたが、くもり空の下17名が署名を集めました。約1時間に380筆を集め、元気いっぱいになりました。

11月3日日比谷に人が集まると、分会委員さんにしつこいほど声をかけ、参加をつのってもらいました。この秋「新システム」反対の最大の集会、どうしても「新システムNO」と!!その結果、文京18園で93名が参加しました。目標に100名までは届きませんでした、ヤッターの一言でした。

このまま、引き続き「新システム」NO!!で突き進んでいきます。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】